

47都道府県〈食のイメージ〉調査 最新ランキング発表

北海道・大阪府・福岡県が、食の魅力3部門を上位独占！

ひつまぶし・味噌カツ・味噌煮込みうどんで、“なごやめし”の人气が急上昇！



〈調査概要〉

バイヤーズ・ガイド（有限会社永瀬事務所 所在地：東京都中央区、代表取締役：永瀬 正彦）は全国 15,534 人の 20～69 歳の男女を対象に、都道府県別に食のイメージを把握する「47 都道府県 〈食のイメージ〉 調査」（調査時期 2019 年 8 月 1 日～8 月 20 日）を 5 年連続で実施しました。本調査では、食全体から米・麺類・野菜・果実・水産物・肉類・菓子類・酒など 18 カテゴリー別に、〈イメージ部門（食のイメージがある都道府県）〉、〈実食部門（この1年間に食べたことがある）〉、〈満足度部門（この1年間に食べて印象に残っている）〉を数値化したものです。本調査により、日本全国の都道府県別の食イメージや実食による訴求、その満足度を共通のモノサシで測定できます。また、居住ブロックや性年代別に比較することで、県民性や性別・年代によって異なる、地域の食に対する特徴をうかがえる結果となりました。

〈TOPICS〉

■【北海道・大阪府・福岡県】ベスト3は人気の観光地がランクイン。“見る”“食べる”で観光客を誘致！

〈イメージ部門〉〈実食部門〉〈満足度部門〉ともに1位が北海道、2位が大阪府、3位が福岡県の順となっており、“食の宝庫 北海道”、“食い倒れ 大阪”、“食の都 福岡”といったキーワードにふさわしい、人気の観光地がベスト3を独占。観光は“見る”だけでなく“食べる”も重要な要素であることが分かります。

■【愛知県】“なごやめし”で、実食部門・満足度部門ともに昨年の11位から5位に急浮上！

愛知県が〈実食部門〉〈満足度部門〉ともに昨年11位から5位へと躍進。フリーコメントを見ると、ひつまぶし(40pt)、味噌カツ(34pt)、味噌煮込みうどん(7pt)、手羽先(7pt)等が挙げられ、“なごやめし”の高い人気うかがえます。

■【北海道】各部門18カテゴリ中、〈イメージ部門〉で14カテゴリ、〈実食部門〉で16カテゴリで第1位を独占

各部門18カテゴリにおいて、北海道が〈イメージ部門〉で14カテゴリ、〈実食部門〉で16カテゴリにおいて第1位を独占。前回に引き続き、まさに“食の宝庫 北海道”という圧倒的結果となりました。

■【ブランド食材・特産品・地元グルメ】地域自慢の食は観光インバウンド、海外販路開拓のキラーコンテンツ

〈満足度部門〉でみると、北海道一強は崩れて各カテゴリごとに群雄割拠の状態に。例えば、麺類：香川県讃岐うどん、果実：山梨県（桃・ぶどう）、水産加工品：宮城県（笹蒲鉾）、飲料：静岡県（茶）、調味料：愛知県（八丁味噌）、料理：大阪府（お好み焼き・たこ焼き）というように、各地域のブランド食材・特産品・地元グルメは消費者の満足度が高いことが伺えます。こうした日本各地の食は、観光インバウンド・海外販路開拓のキラーコンテンツにもなりそうです。

■【ブランド米】新潟県『コシヒカリ』、秋田県『あきたこまち』、北海道『ゆめぴりか』がベスト3

お米の〈イメージ部門〉〈実食部門〉第1位は北海道ですが、〈満足度部門〉では新潟県が第1位と、3年連続で同じ結果となりました。固有銘柄での人気は、新潟県『コシヒカリ』（1,457pt）、秋田県『あきたこまち（907pt）』、北海道の『ゆめぴりか』（468pt）と『ななつぼし』（260pt）、山形県『つや姫』（200pt）と続きます。

「47 都道府県 〈食のイメージ〉 調査」に関する取材・お問い合わせ

バイヤーズ・ガイド（有限会社永瀬事務所 東京都中央区八丁堀 4-10-8 第 3SS ビル 901）

電子メール：info@buyersguide.jp / 電話：03-6256-9494



バイヤーズ・ガイド